



長 崎 県
中小企業家同友会

DOYU

ニュース
21

E-mail jim@nagasaki.doyu.jp
U R L http://www.nagasaki.doyu.jp

本部事務局 長崎市栄町1-20 大野ビル5F ☎(095)822-0680 FAX (095)824-4623

「私たち中小企業家が長崎を牽引していく！」
～長崎県を活性化するために、会勢700名を達成しよう～

第18回 女性経営者全国交流会 in 岡山

今こそ築こう！豊かで幸せな未来のかけ橋を
～生活者の視点で活力ある地域に～

開催日：6月18日(木)・19日(金) 会場：岡山全日空ホテル・岡山コンベンションセンター

第5分科会

誰もが地域の中で幸せに生き合うために
赤ちゃんからお年寄り、障がい者も
共に生き合う社会をめざして

(有)いわてにつかコミュニティ企画 代表取締役 吉田 ひさ子 氏
岩手同友会 代表理事 社員共育委員長

長崎支部出島地区会 菅原 千代枝



報告者の吉田さんは、御主人と会社の経営をしている最中に、自分の本当にやりたい事がしたいと考え、自身の子育て中の役員の経歴を生かし、人と関わる仕



事、「私にも地域貢献できる仕事があるはず」と考え、独立を決意。大阪の女性経営者全国交流会で刺激を受け、地域のコミュニティをということで、富山型デイサービスを取り入れ、デイサービス「めだかの家」を設立されたそうです。

設立当初は一か月間利用される方がおらず苦労されたそうですが、ある時一人のご老人の体験利用で状況が変わっていきました。

吉田さんのいわれる介護とは、暮らしを守りながら、

目次

第18回 女性経営者全国交流会 in 岡山 参加報告	1	HP相互リンク募集	14
6月例会報告	3	入会・復会会員紹介	15
中同協 会議等 参加報告	8	8月例会案内	16
ブライアント(株)(佐世保支部 橋口会員) 経営計画発表会 参加報告	10	理事会議事録 抜粋	18
会員活躍	12	会員消息・会員数	18
事務局企業訪問	13		

人間らしく生きること、NOと言わない介護、など盛り込みながら接していくうちに話すことが出来なかったり、一人で食べることが出来なかった方がいつの間にか出来るようになり、その噂を聞いた方達が、次第に集まり、赤ちゃんからお年寄り、障がい者も一緒に集う場所が出来上がったそうです。同じ場所でお互い助け合う社会、これが地域なのではないかと思いました。

吉田さんは更に地域への貢献を考え、住宅型有料老人ホーム、児童デイサービスなどを新たに設立されました。子供からお年寄りまで一緒に集う姿の写りが非常に微笑ましく映り、これが人間の本当の幸せではないかと感じました。

グループディスカッションでは、地域貢献とは全く関わりがないように見えても、あらゆる情報を発信し続けることにより、地域の役に立つことを再認識しました。

また、幸せなくらしづくりの為に会社のスタッフをどのように教育されているのかという質問があり、仕事の中身に余裕を持たせることが大事とおっしゃっていました。心の豊かさが、人を大切にし、人間らしく生きられるのではないのでしょうか。

吉田さんは、人と関わる事が自分のエネルギーになっているそうです。自身が喜びを感じながら人と関わる仕事をすることによって、周りのスタッフにもよい影響を及ぼし、そして何よりも地域の方々を幸せにできる。そんな理想的な企業ではないかと感じました。

今回の女性経営者全国交流会で学んだ事は、やはり女性の目線で、人への豊かな愛情を表現しながら、あらゆる事にチャレンジし続けることによって、地域の人々があたたかくなっていく。そんな事が見え、自分自身の心の成長に繋がる勉強ができたのではないかと感じました。

五島支部 辻 千穂子

日本一晴れの日が多い岡山県もこの日はあいにくの雨。しかし、受付時間になると400名あまりの参加者がぞくぞくと集まり会場は晴れやかなオーラに包まれていた。

全体会では中同協の鋤柄会長から「平和な暮らしづくりを中小企業の手で」～地域再生で築く未来～と題して問題提起がなされた。その後、各分科会へと移動した。

第5分科会では2007年に住宅型老人ホーム「めだかの家」を立ち上げ、そこから通所介護、児童デイサービス等、「求められたら断らない」をモットーに事業を展開している吉田さんの報告を受け、グループ討論では「あなたの会社は、何に対してどのように役立っているか?」「幸せなくらしづくりのためにどのようなことができるか?」について活発な意見交換が行われた。吉田さんのように「受け入れる」という姿勢を持ち、そこには「その人らしく」という思いが大切であるという意見が多く出た。そこから「人の尊厳」についての話におよび、同友会での学びを通して多様な人々を受け入れていく企業づくりが必要で、その思いを社員と共に共有する為にも経営概念、経営指針づくりは最優先に取り組むべきかという思いを一つにした。

報告の最後に、施設利用者一人ひとりの笑顔の写真が写し出され、どんな言葉にも勝る学びを得た思いがした。まとめでは座長の松村幸雄さんが「きぎょう」という字は「企業」「起業」などいろいろあるが「喜業」として地域に貢献してこそ中小企業の生きる道と話され、印象に残った。

二日目の分科会報告でも、経営指針づくりの重要性

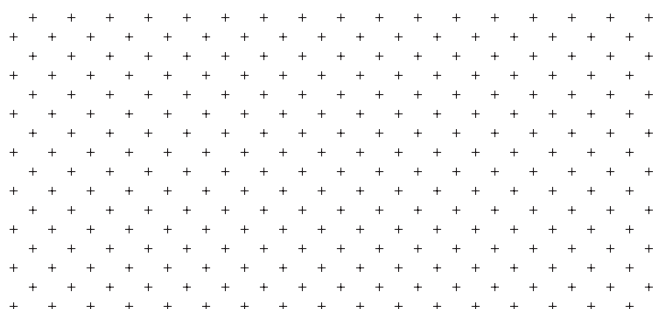


は全分科会で共通するところであった。

地域のしあわせを常に考え、経営概念、経営指針にもそれをかけ社員とともに目指していくことこそが自社をしあわせに導くことに繋がるという思いを強くした二日間となった。

全国大会では、たくさんの人と出会い、グループ討論では初めましてのあいさつもそこそこに本音の討論が行われる。これこそが同友会の醍醐味だと感じた。

満足を胸に帰社したら、そこに他の分科会に参加された方でお会いすることはなかったのに参加者名簿を見て仕事の依頼のファックスが届いていて、またまた同友会の凄さを実感した。



第6分科会

婦人部から女性経営者の組織へ そして新たな可能性へ

東京同友会女性部活動 25 年の歩み

(株)ハチオウ 代表取締役 森 裕子 氏
東京同友会 副代表理事 女性部部长
クリタエムデリカ(株) 代表取締役
アジアイノベーション協同組合 理事長 栗田 美和子 氏
東京同友会 前副代表理事

長崎支部浦上地区会 金田 昭子

中同協の鋤柄会長から、『エネルギー自給率6%しかない中、省エネや再生可能エネルギーの利活用が広がっています。これらを中小企業の仕事づくりにつなげる為に「中小企業家エネルギー宣言案」を学び生活者の視点を持って何ができるのかを共に考えていきましょう。』との問題提起で始まりました。

6分科会それぞれ女性の感性を生かした企業経営で業績を伸ばされている社長の報告でしたが、私は第6分科会に参加してまいりました。東京同友会女性部の25年の活動の報告でしたが、スケールの大きさに、カルチャーショックを受けました。全国に先駆けて婦

人部を女性経営者の会へと変化させてされました。

赤坂アクトシアター1400名で、女性企業家3人によるパネルディスカッションや、国際フォーラムにて、1800名のビジネスチャンスフェア、15回報告された社長の経営体験をまとめた本の発刊、増収増益セミナーの開催、APECに出展参加、経済新聞の見方を学ぶセミナー開催と、スケールも内容も濃く感動しました。私も全て参加したいと思えるような内容で、女性活躍推進の数多くの賞も受賞されていました。現在は男性も参加し易いように「WAT21」と名称も変えられたそうです。

2日目はワークライフバランスを保ち、子育てしながらの新しい働き方と女性のしなやかさで未来をつくる(有)モーハウス光畑さんの記念講演でした。社会通念に拘束されることなく、出産後も夢の実現に向けて仕事と生活を楽しむ女性を増やすことは、日本にとって大きなエネルギーと成り得ると確信しました。

今回の交流会も去年の熊本同様、女性としても、経営者としても学びたっぷりでした。これから始まる長崎同友会の女性部会の意義も参加した仲間と道中確認し合い有意義な2日間でした。来年の北海道も是非参加して学びたいと思います。

長崎支部 慶祝例会報告

日 時	6月16日(火) 午後6時30分
会 場	サンプリエール
慶 祝 対 象 者 (敬称略)	浦上地区会 ●還暦 池田 繁隆、松本 実文 ●厄入 山口 奈津江、山崎 晃 出島地区会 ●還暦 飯田 義則、彭 暉



毎年恒例の慶祝例会に、慶祝対象者として参加させていただきました。今回の対象者は還暦の方が、池田繁隆さん、松本実文さん、飯田義則さん、彭暉さん。厄入りの方が、山口奈津江さんと私、山崎晃の6名でした。

慶祝例会の前に伊勢宮での清祓いにも参加させていただき、改めて人生での節目の年を迎えたのだと実感



しました。

その後、サンプリエールへ移動して慶祝例会が始まりました。浦上地区会の平野さんの司会により進行していきます。スローガン唱和を浦上地区会の中尾さん、開会挨拶を出島地区会の福井地区会長よりいただきました。慶祝者ご紹介では、DVDでの上映があり、自分の紹介シーンでは小恥ずかしさもありましたが、とても良くまとめていただいていたと思います。

その後、出口支部長からの祝詞をいただき、記念品贈呈、慶祝者挨拶と続き、慶祝者を代表して出島地区会の飯田さんの報告と続きました。飯田さんの報告を聞かせていただき、改めて健康の有り難さを感じました。

今回は余興で、厄入りの山口さんとそのお仲間の方3名でフラダンスの披露がありました。御祝いの席という事もあり、明るい曲調でとても素晴らしいダンス



を踊っていただき大変盛り上がりました。

そして辻村副代表理事による乾杯で宴会の始まりです。今回は両支部あわせて80名程の参加者でしたので大いに賑わっていました。私も多くの方に御祝いの

言葉をいただきました。この場を借りて感謝申し上げます。

例会の締めめの時間も近づき、両地区会長による支部交流宣言、仲間づくり委員会からの増強3デーの告知、そして閉会挨拶を吉澤さんよりいただきました。今回初めて慶祝例会に参加させていただきましたが、同友会の仲間意識の強さを改めて感じる事が出来ました。

今年の慶祝対象者の皆様、改めておめでとうございます。また、お忙しい中、夕方の清祓いにも多くの会員さんにもご参加いただき、誠にありがとうございます。そして、このような盛大な宴席を設けていただき両地区例会委員の皆様、会員の皆様にもお礼申し上げます。素晴らしい例会をありがとうございました。

(文責 山崎 晃)

大村・諫早・島原3支部合同例会報告

日 時	6月17日(水) 午後6時30分
会 場	諫早観光ホテル 道具屋
テ ー マ	大学との連携に何を求めるか ～包括連携協定のもと会社が元気になるために～
報 告 者	学校法人 鎮西学院 長崎ウエスレヤン大学 学長 佐藤 快信 会員(諫早支部)

大村支部 舩 穂隆

今回は、年に一度の恒例の諫早支部・島原支部との合同例会で、学校法人鎮西学院 長崎ウエスレヤン大学の佐藤学長を迎えて、学校側からの立場で地域活性の取り組みなど貴重な提案を含む報告をいただきました。

県央唯一の4年制大学の現状について創立より現在に至るまでの説明を受け、長崎ウエスレヤン大学をより身近に感じる事が出来ました。長崎県内で現在取り組まれている事、目指している事を柱に、将来的に日本全体の課題でもある人口減少問題にも直結している内容でとても興味深いものでした。

個人的な今までの経験でのウエスレヤンの学生のイメージが少し変わりました。学生を成長させるのは、単に学校だけの問題でなく、地域をあげて学生を育てる環境づくりに取り組むことこそが、地域の発展にもつながっていくという相対的な関係を築くことの重要性を強く感じた事が自分にとっても大きな収穫でした。その目標の為に、小さなプロジェクトから少しずつでも形に変えて行くべくトライし続ける大学側の努力や発想も、面白いものが多く、大学と地域の企業を笑顔にさせる物であると感じています。

10年後に満足する人材。その為に地域社会を動かす原動力として引っ張っていけるのが、我ら中小企業家同友会の役割であり、地域を中小企業が牽引する根幹が、ヒントがそこにあります。

各社感じた事を、何か形に出来れば、必ずやつながって行けるはずで。雇用を生み出す意識を持つ事で、素晴らしい地域環境を創っていけるよう、先ずは、自分自身の意識から変えて地域を変えていける様取り組みたいと強く感じました。

中小企業家同友会の良さを更に感じる事の出来た合同例会だったと思います。

諫早支部 原口 浩二

まず学校法人鎮西学院の歴史から始まり、2002年学院創設120年を機に短期大学を改組し、長崎ウエスレヤン大学として新たな一歩を歩み始めました。

次に大学の特徴として、1学年の定員が140名と少人数であること。そのために教員1人あたりに学生が5名と手厚く丁寧な教育が実現できている。

その軸としてコミュニティサービスランニングに代表される①体験主義、交換留学や海外スタディツアー

など②国際交流そして資格取得を始め、大学での学びを進路につなげる③進路支援を重視している。

第3に就職活動の取り組みとして学生が働くための雰囲気などを共感するために地域企業とインターンシップ制度を積極的に取り組んでいる。また今後は学生自身が経営方針・経営計画など明確なビジョンをもっている地域企業を直接取材し記事にすることで、働くことに対する体験学習をしっかりと行っていきたい。

まとめとして今後、本大学は、地域企業の取材を学



生が行い記事にすることで、地域企業の発掘及び学生という人的資源の活用を促し、行政からの資金援助及び大学教育への理解並びに銀行等からの地域企業の情報提供を得ることで産・学・官・金が連携し、地域社会に貢献していきたい。

グループディスカッションでは「少子高齢化社会、地域の人口流出に対して大学と地域企業はどう連携していくべきか」というテーマのもとに活発な議論が行われました。

時折、高校卒業の人材より給与が高い大学卒業の人材を雇用することに何かメリットはあるのかと厳しい質問もありました。学長いわく大学では10年後の人材育成を行っているそうです。組織における協調性を育み、ボランティア活動を通して知識だけでなく社会人として役立つ人材を育成しています。

短時間の報告ではありましたが、我々地域企業の人材不足に対して、新たな人材確保の道を見い出せる例会でした。



島原支部 荒木 亮

6月は大村・諫早・島原の3支部合同例会といたしまして、会員でもある 学校法人 鎮西学院 長崎ウエスレヤン大学 学長の佐藤快信さんに「大学との連携に何を求めるか」をテーマに報告いただきました。

冒頭、同友会に入られて経営者の大変さを感じている。そんな中でこの出会いを活かし大学として何ができるのか、ベストなのか模索している。とにかくコミットできる点、気づいていない点など提案してほしいと話されました。

学校法人の歴史と、その歴史的ミッションを話され、主にこれからのビジョンと人材育成・学生の就職に対する考え方について話されました。

大学としてのビジョン

- ・学生が地域の中でボランティア活動をし、社会に出て恥ずかしくないよう、大人と話す機会を増やしたい。また、そのためには教員が地域に信頼される必要がある。
- ・他県や海外からの旅行者を対象にインバウンド型観光・着地型観光のための提案。具体的にはターゲットを明確にした上で情報発信をすることで、エリアとマーケットの拡大の可能性がある。例えば島原は九州新幹線開通により阿蘇・天草・島原の観光圏構想。
- ・これからは、「メイドインジャパン」ではなく、「メイドイン諫早・大村・島原」という考え方が大切（もの・サービス・ロケーション）。
- ・高校生・大学生・社会人・留学生+保護者のニーズを考え、いままでも、これからは更に学校法人は地域

とともにあることを目指す。学内だけではなく地域全体がキャンパス。また地域の人にも気軽に大学と交流してほしい。

- ・地域ビジネス拠点機能、同友会との学習会開催・技術開発・起業。既に諫早支部と毎月1回産学連携委員会を開いている。
- ・地域包括支援福祉機能を果たすため、災害時に障害者専用のシェルターへ。
- ・観光まちづくりの拠点として、島原・雲仙地域にサテライトキャンパスを設置したい。
- ・学生が地域で一緒になってつくった作物を、学食のサラダバーで提供したり、食堂の経営、メニューの設定する「おかげ様プロジェクト」をすすめたい。

人材育成・学生の就職に対する考え方

- ・専門学校、職業訓練校など様々な学校と連携していく必要があると考えている。
- ・学生は就職活動時に知名度と安定は意識していない。
- ・長期期間を考えたインターンシップ制度を企業側は考えてほしい。
- ・隠れたすばらしい技術を持った会社や元気な会社と学生が出会う機会を提供するため、産学官金の連携のもと学生が会社を取材することもしたい。

私の感想としましては、多くのアイディアを持たれており、学校法人の門をオープンにされている印象を持ちました。今回は学校法人の方向性をお話いただいたので、今後は同友会メンバーとコラボレーションしていろんな事業が広がっていくことが楽しみです。

佐世保支部 例会報告

日 時	6月19日(金) 午後6時30分
会 場	佐世保市民会館 会議室
テ ー マ	自分がやらねば誰がやる！
報 告 者	サニーカイロプラクティック 院長 石丸 文悟 会員



今月は、佐世保では殆どの方が知らないカイロプラクティックを広めたい使命感等を報告していただきました。

参加者の方は、『カイロプラクティックについて理解出来た』とともに、石丸さんが、日々努力をされて経営者として又カイロプラクティックの普及にと尽力されている事、会社設立時には、【理念】と【規範】をしっかりと考えられていた事にも皆さんから納得の意見も多かったです。

報告の中で、もともとカイロプラクティックには全く興味すら無かったのに、『父親の姿を見て、カイロプラクティックの世界にきた』と言われていました。事業承継を考えた時に、自分の姿を見て、『あとを継ぎたい』と言ってもらえるように、しっかりと姿・想



いを知ってもらう事の大切さを感じました。

同友会に入会されて日も浅い石丸さんですが、同友会での学びや、刺激、様々な方との出会い等に本当に感謝され、カイロプラクティックの普及に必要な技術の向上は勿論、自分磨きをこれからも同友会の中で出来る事に、入会出来た事を本当に喜んでいらっしゃいました。

最後に今回もオブザーバーの方が多数参加され、同友会がいかに素晴らしい会なのかご理解されていた事が良かったと思いました。

(文責 永吉 秀行)

北松浦支部 例会報告

日 時	6月17日(水) 午後7時
会 場	池野酒店 セミナー室
テ ー マ	NPO法人 ハッピーワークの創業期における マネジメント ～人に関するマネジメント～
報 告 者	NPO法人 ハッピーワーク 末次 精一 会員

末次さんは、平成18年に中小企業診断士に合格され、平成23年に長崎大学経済学部大学院に入学。その翌年に障害者就労支援事業所NPO法人ハッピーワーク（一般就労が困難な障害者を対象に生産活動に対し能力向上を目指す事業）を設立し、大学院卒業後MBA（経営学修士）を取得。平成27年にはCDA



(キャリアコンサルタント)に合格されています。

NPO法人ハッピーワークは平成25年7月に事業を開始し、そこでの創業初期に色々な問題をかかえた

事をお話されました。ハッピーワークの事業は思ったようにいかず、利用者が集まらなかったり、社員にも自分の考えや仕事観を押し付けたため、辞めると言い出す社員が続出したりと資金繰りが悪化していったそうです。これではいけないと【失敗した原因は何か！】と考え、啓発セミナーに参加したり成功者の行動パターンを分析していくうちに経営の方程式が見え、「経営の本質を知らなかった。（人が人のためにやっている人の活動）自分の仕事観が基準だった。人への思いやり、配慮が欠けていた。」などと反省し、考えを改



め現在は、事業も成長軌道に乗り、社員との関係も良好になったそうです。末次さんのパワーポイントを使ってお話はわかりやすく素晴らしい報告でした。

仲間づくり委員会のキャラバンとして出席された長崎支部出島地区会の庄司さんが絶賛され報告依頼をされていました。例会後はトマトハウスで懇親会があり有意義な例会となりました。

(文責 鬼塚 秀典)



五島支部 例会報告

日 時	6月19日(金) 午後6時30分
会 場	福江総合福祉保健センター 研修室
テ ー マ	五島を良くするために ～同友会にできることは?～
報 告 者	長崎県五島振興局 局長 辻 亮二 氏



辻さんは五島への赴任は初めてで、赴任前の五島の印象、赴任後の五島の印象について忌憚なくお話されました。また、意外にも長崎県内でのIターン人気は五島が一番で、年間の相談件数は1,300件もあるという。しかし実績になるとダントツで松浦が1位、五島は2位だそうだ。全国で開かれる観光物産展でも長崎県は5位の人気で、他県の人々は長崎に魅力を感じているようだ。



その他にも、世界遺産、日本遺産、海洋エネルギー等五島の強みは多く、それらを活かす為には団結力が必要だと話された。また最後に、地元企業に求めることとしてまずは儲かること。行政の情報を活用し発信していくこと。五島はまだまだ伸びしろがある。と結ばれた。

その後のグループ討論では、「あなたの会社の地域貢献は?」というテーマで意見交換をしたが「うーん」と考え込む姿もあり、常日頃から地域貢献を意識して事業を行っていないことがわかった。

今回の例会は五島を改めて知り、企業として地域にどう貢献していくかを考える良いきっかけとなった。グループ討論の後、辻さんが「意外に本音で語り合ってますね」と感想を漏らされたのが嬉しかった。

(文責 辻 千穂子)

青年経営者会 慶祝例会

日 時	6月26日(金) 午後7時
会 場	創作料理 カリーによ
内 容	慶祝例会

6月は慶祝例会として、創作料理の店かりーによで行われました。今年の慶祝対象者は(株)山晃ユニティーの山崎晃さん一人で、参加者は15名でした。

乾杯のあいさつが終わるとすぐにかりーによの塩見さんにこの日のために作っていただいた特別料理をおいしくいただきながら、主役の山崎さんを囲んで大いに盛り上がりました。会の途中では、記念品の贈呈があり、そのあとに参加者全員から一言ずつ激励の言葉が送られ、最後に山崎さんから今後の決意を語っていただきました。また、青経を今春卒業したばかりの山口憲男さんにもオブザーバーとして参加していただき、山崎さんの生まれた年である、1975年産のワインを差し入れていただきました。

例会が終わった後はいつものように思案橋へ。二次会は分部さんのお店であるアクアガーデンに行き、三次会は山口憲男会員のお店であるフェアリーでショーを見て大いに盛り上がり、気が付いたら午前0時を回っていました。金曜日の夜という忙しいときにも関わらず、快く会場を提供していただいた3店舗の方々、本当にありがとうございました。

当初の参加者のほとんどが最後まで残って盛り上が

り、みんなで厄を分け合えたのではないかと感じています。これまでも様々な経営の危機に直面し、乗り越えて来られた山崎さんだから、この厄も乗り越えてさらに飛躍するに違いないと参加者一同感じた例会でした。

山崎さんはこれまでも青年経営者会での活動は積極的にされておりましたが、今年度からはさらに親会の方でも新たに役員を務められています。今後はこれまで以上に同友会の活動に大きく貢献していかれることを祈念致します。

(文責 北川 亮)



中同協 憲章・条例推進月間キックオフ集会、九州・沖縄ブロック代表者会議 及び 中同協 第4回幹事会 参加報告

今年も衆議院第1議員会館で中小企業憲章・条例推進月間キックオフ集会&総括会議が開催されました。私も参加して通算4年目を迎えました。今年は例年になく200名の参加者に国会議員の先生方も最多の36名顔を見させていただきました。その理由は二つあると思います。一つは全国の同友会が働きかけて中小企業憲章の意義と役割を知らしめて来た事が成果を生みました。二つ目に、鋤柄会長からの依頼でこれまでは憲章・条例に係わる経済委員会の先生方に声掛けをしていましたが、各地同友会のお世話になる先生方に声をかけて下さいとお願いが有りましたので長崎県下の先生方にご案内を致しましたし個人的にも相談しました。結果は、なんとなんと長崎県がダントツの成果を生みました。

6月2日13時、衆議院第1議員会館に金子原二郎さんの秘書・谷川弥一さんの秘書が訪ねて来られて国会中で顔が出せない旨お詫びの連絡をいただきまし



た。突然、トップバッターで北村誠吾さんが登壇され、呼んで貰ったから来たが中小企業家同友会の活躍を応援しますと話され拍手喝采、福岡勉さんと加藤寛治さんは本会議を抜けていただいてしばらく参加されましたがタイミングが悪く挨拶をいただけませんでした。

たが、高木義明さんからはしっかりとご挨拶をいただきました。

そのまま会場で総括会議を行い、全国の取組みの報告では宮田正一政策委員長からこれまでと現状を力強く発表していただきました。その夜は九州・沖縄ブロックの懇親交流会に参加し、長崎県に対しての高い評価をいただき感謝に堪えませんでした。

翌日3日は午前中、九州・沖縄ブロックの代表者会議を行い、午後からの中同協幹事会に向けて現状の課

題と解決策について話し合い、コンセンサスを取りました。よって、午後の幹事会もスムーズに？進行しましたがメインの負担金の値上げについてはグループ討議で紛糾しました。これらを持ち帰り改めて会のあり方、事務局のあり方、私たち経営者のスタンスを考える良い機会をいただきました。

(文責 代表理事 松尾 慶一)

中同協 憲章・条例推進月間キックオフ集会 参加報告

6月2日、衆議院第1議員会館にて昨年に続き2回目の参加をさせていただきました。キックオフ集会第1部では①中小企業庁の北川長官から中小企業政策の具体的な内容を講演。②日本商工会議所、全国中小企業団体中央会、全国商工会連合会、全国商店街振興組合連合会の4団体から中小企業施策充実のための重点課題報告。③条例制定のその後の運用について2同友会から事例報告。④外形標準課税適用拡大反対運動の中間総括と今後の運動課題。

全体を通して、中小企業振興基本条例がなぜ地域に必要なのか、また外形標準課税に関しては引き続き学習を続けながら中小企業憲章の理念に反する施策に対しては反対の意思を示していくことを確認しました。その中で、愛知の取り組み報告に「理念に基づき正しいことを行い、その行動を大きな声で届ける、そして続けることが重要である」という内容がありました。条例制定の推進や外形標準課税適用拡大に反対する中で私たちが何のために、なぜ取り組むのか、その先にどのような会社、地域ビジョンを持つのか、深く考えさせられる報告でした。

第2部では東北3県により東日本大震災復興の現状と課題をそれぞれ報告いただく中に、国会の合間を

縫ってご参加いただいた各国会議員の方々から貴重なメッセージをいただきました。昨年の25名を上回る合計36名のご参加をいただき、本県も秘書の方のご挨拶を含めると6名もの長崎出身の国会議員の方にご参加していただきました(うち2名は壇上からメッセージをいただき、ありがとうございました)。党派を超えて中小企業憲章の理念を浸透させ、中小・小規模企業にスポットを当てた施策充実に向けてのそれぞれのメッセージは、参加した会員にとってまた同友会にとって一つの大きな契機になると思います。

キックオフ集会後の総括会議では各44県様々な意見や感想が述べられた後、広浜幹事長が「連続性の担保」としての条例制定、憲章ができたからこそキックオフ集会が開催できる意義を再度確認すると同時に、“条例”が共通言語となった今、全国の事例を参考に会外に広げ、会内に深める役目を担う位置づけとしての同友会であるとまとめられました。今後もこの運動が発展し、大きなうねりを持ちながら広まり、深まるためにも最新の情報と情勢を認識する事務局を目指していこうと思います。

(文責 事務局 峰 圭太)

九州・沖縄ブロック代表者会議 及び 中同協 第4回幹事会 参加報告

6月3日午前中、九州・沖縄ブロック代表者会議に参加させていただきました。議題としては①第9回支部長・支部役員研修交流会のまとめ ②外形標準課税適用拡大反対の取り組み ③中小企業憲章推進月間の取り組み ④ブロックおよび複数同友会の合同行事の開催に関する申し合わせ(案) ⑤エネルギーシフトに関する各県の取り組み ⑥中同協あり方検討会議答申をうけて、ブロックの課題についての討議 ⑦その他確認共有事項でした。

全体的な議事の中で今後のブロックとしての動きの

中で、九州・沖縄を一つとみる中で同じビジョンを共有し事務局員の採用、共育(教育)をブロックとして行う案が出ました。今後9月の事務局員会議でたたき台を作成、11月の代表者会議にて再度検討していくこととなりました。その他マイナンバーに関する討議がなされ、外形標準課税などの税制同様、学習会を各地で開催し学習を重ねていくことを確認しました。また4月に福岡同友会が一般社団法人化したことについて、法人化した理由として①会の資産(財産)の保全、②事務局員の雇用責任という報告がありました。全国

では北海道に続き2例目の法人化ですが、長崎同友会として今後どのような方向性で進んでいくのか、他県の情報を精査しながら長崎らしい同友会の発展に寄与していきたいと思います。

午後から中同協第4回幹事会が開催されました。議題に沿って議事が進行する中、第2部では「中同協団体割り分担金など今後の財政方針の提案」がなされ、その後「各同友会の状況と中同協の財政方針について同友会組織をどう強化していくのか」というテーマでグループディスカッションを行いました。各地同友会、財政に関しては厳しい状況であることを報告し、地域からの期待が高まり、活動や運動が活発になる中、会員が増えれば増えるほど活動費も逼迫する現状であるということが確認されました。その中で中同協におい

ても同様に、活動内容が盛んになりそれに伴う運営費が逼迫していることから2016年度より団体割の見直しが提案されており、11月の幹事会で議論する前提として長崎でも検討しなければなりません。長崎でも様々な意見が出ると思いますが、必要な部分に必要な人とお金をかけ、同友会の理念に則って色々なことを判断する必要があると思います。

全国の会議で他県の会員、事務局員(長)と意見交換をすることで、毎回様々な刺激と気づきをいただくことができます。今後も一つひとつ長崎同友会の発展のために取り入れながら業務にあたりたいと思います。

(文責 事務局 峰 圭太)

プライアント(株)(佐世保支部 橋口会員) 経営計画発表会 参加報告

日時：6月5(金) 会場：九十九島ベイサイド ホテル&リゾート フラッグス



【参加者の声】

1. 橋口さんの想いがあふれる内容でした。社員さん一人ひとりを大切にしている事に心打たれました。

白山陶器(株) 松尾 慶一

2. 『経営方針』：ダイバーシティ経営の中で、藤田さんの存在は大きいですね。家族的な雰囲気はプライアントの社風そのものだと感じました。『経営計画』：HTC事業部部長(ジル・パターソン)の発表「ロードバイク実業団TEAM-ASAHI(大阪)入りを聞き「えっ？」と…。経営計画以前に驚きました。お二人の決断にエールを送ります。『部門目標・個人目標』時間に制限なく自由に個人目標を発表する。これは、個人の意思を尊重したプライアントの社風を感じました。こういう会社が強い(伸びる)のだと思います。『全体的な感想』経営計画書、すごすぎですよ。従業員参加型の発表会は、会社をも成長させるのですね。会社が用意したレールの上で発表するのではなく、社員の本人の意思で「顧客・社員・会社」を思い、自分の会社として確固たるプライアントを造るんだと

思いが伝わりました。この勢いで保険業界のトップを走られるんでしょうね。年々益々発展されるのを楽しく拝見させていただいています。

(有)エムズ 川下 眞文

3. 150分連続するより、個人発表をもう少し集約し集中力が持続する90分で休憩を挿入等あればと思いました。計画内容は大変素晴らしいもので、本当に良い経営計画発表会だったと感じました。

(株)長崎地研 村山 隆之

4. 『経営ビジョン』“自分の子どもを入社させたい会社にする”解り易く明確だと思います。『経営方針』会社の現状を踏まえたものだというのが、橋口さんの最後の話で良く理解できました。『経営計画』HTC事業部(ジル・パターソン)の発表には驚きました。遠距離でも仲良くしてください。『部門目標・個人目標』社風が良く出ていたと思います。

会長から連なる社長、香織さんの人柄ですね。金さんの「日本のお姉さん」のお話には感動させられまし



た。『全体的な感想』経営計画書がこれまでも増して“読み物”にもなっており驚きました。社員さんと我々来賓(部外者)とは内容に違いはありますか？

売上に関する記載が一切無かったので…。社長の話が、社員に向けて発せられている。この経営計画発表会“本来の姿”を改めて見せていただいた気がします。

(株)広告のアクセス 山領 進

5.『経営ビジョン』目標を明確にし、その事を伝え社員全員に考えさせる、中々できない事をしっかり追求されていると感じました。『経営計画』前年の振り返り、今期の目標達成に向け、各部門の意識の高さを感じました。『部門目標・個人目標』一人ひとりがしっかりと目標設定されていらっしゃることに感動しました。『全体的な感想』中国(大連)事業、社員さんたちの国際的なところ、奥様への夢の達成の為に応援される体制等橋口さんの考えの深さを知れました。

アフラック代理店 永吉 秀行

6.一人ひとりが社員ではなく、経営者の考えを持っているところが素晴らしい。橋口さんをはじめ皆さん昨年度よりさらにレベルアップしている。それぞれが目標を緊張感を持って笑顔で発表されていることが心地良かった。

(有)カワカミ 川上 利夫

7.『経営ビジョン』社員個々が想像できるような素晴らしいものだと思う。『経営方針』社員皆さんも方針に沿って動いて行けば良いと納得出来ているように感じた。『経営計画』“製造業に学べ”というKw又、具体的な目標数字があり、それに向けての細部まで計画書に落とし込んであり感心した。『部門目標・個人目標』計画発表会で一番ウエイトを置いてあり、個人目標は皆さんの意気込みを感じた。また、一人ではなく「皆さんの協力が必要です」の一言がとても印象に残った。『全体的な感想』時にはユーモアもあり、個々にスポットを当てる素晴らしい発表会でした。

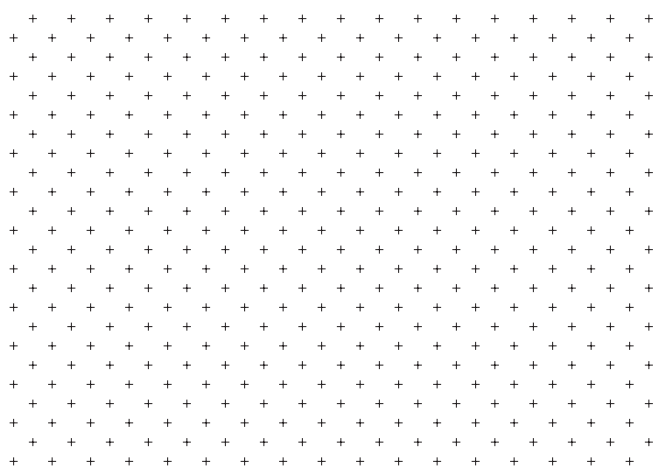
STSOL府川開発 府川 正樹



8.Kw:“製造業に学べ”が全て、全員経営→カイゼン(仕事量の飽和状態により必要)だからこそ、経営者感覚で個々が「ムダ・ムリ・ムラ」を把握しシンプルに!これは、人の資源を増やさずに生産力を上げる、つまり“カイゼン”これを永遠と続けて行く。今回最もTTPしたい、いやすべき手法でした。理念経営、計画書作成(PDCA)、発表会とこの3つがあつという間に1年間のサイクルでやってくる。実行継続するとここまで成長するということを実感させていただきました。また、新たな経営計画発表会のスタイルも見せていただきました。7月そしてこれから予定されている会員の経営計画発表会が益々楽しみになっています。今年度の佐世保支部経営計画書策定セミナーは、10月3日4日を予定しています。熱い時間を過ごせますので、皆さん奮ってご参加お待ちしております。

(株)福祉工房K's 豊福 和明

(文責 佐世保支部 経営労務委員長 豊福 和明)



投稿募集のご案内

DOYU ニュースでは会員の皆様の投稿を募集しております。
企業訪問や支部・地区会等の行事や取り組みなどご紹介下さい。

●文字数/約 500 字

●画像/歓迎します

☐掲載/情報広報委員会にて選考

☐投稿先/情報広報委員または同友会事務局まで

☐メール/ jimu@nagasaki.doyu.jp



会員活躍

長崎新聞 6月10日
長崎支部出島地区会
浦川 末子 会員

子育て不安解消へ協定

南島原市と長崎女子短大

南島原市と長崎女子短大（長崎市、浦川末子学長）は、このほど、子育ての不安や悩みを抱える家庭への支援などを研究、実践する教育・研究に関する協定書に調印した。家庭訪問による相談態勢の強化、親同士や親子で学ぶ機会の充実、地域



協定に調印した松本市長（右）と浦川学長（左）南島原市、西有家総会習センターカス

「保護者支援・教育研究所」を市内に置く同短大に同市が協力を依頼し、同市出身の浦川学長が快諾した。調印式は同市西有家町の西有家総合学習センターカスであり、協定書に調印した松本市長が「支援が行き届きにくい家庭から不安を解消し、子育ての幸福を感じられる『日本一子育てしやすいまち』にしたい」、浦川学長は「研究と実践で役割分担しながら協働し、積極的に支援したい」とそれぞれあいさつした。（板倉聖教）

電力小売り参入へ

LPガスとセット販売視野

液化石油ガス（LPG）販売の県内大手「チョープロ」（西彼長与町、荒木 規客の獲得を目指す。今年3月、再生可能エネルギーを主力とした新電力（PPS）会社「VPP」（大村市）隣接地など、顧客を有するほか、長崎県とされる。多くの新規参入を期待する。LPガスと電力のセット販売で、電力小売業を担う新電力（メガソーラー）を展開。KDDIやSoftBank

長崎新聞 6月4日
長崎支部浦上地区会
山口 哲也 会員

長崎新聞 6月4日
諫早支部
佐藤 快信 会員

「笑顔の国に」復興祈る

ネパール大地震 追悼礼拝

留学生に義援金寄託

ウエスレヤン大



木野村君から義援金を受け取るウメシユさん（左）＝諫早市、長崎ウエスレヤン大

長崎ウエスレヤン大（諫早市西栗田町）は3日、ネパール大地震の追悼礼拝を、などから集まった義援金は約110万円に上り、留学生らを通じてネパール復興に役立てる。同大にはネパール人留学生が48人在籍し、日本語などを学んでいる。地震で子どもを失った。多くの留学生の家族も倒壊などの被害を受けたという。全員で「ネパールが再びほほ笑みの絶えない素晴らしい国になりますように」と祈った宣言文を朗読。平和を願い、佐藤快信学長や留学生らがキャンドルに灯をともした。創設館3年の安部夏紀さん（17）と鎮西学院高3年の木野村陽君（17）がそれぞれ生徒や保護者、教職員などから集まった義援金を留学生代表に手渡し、安部さんは英語で「一生懸命集めた。少しでも役に立てたらとてもうれしい」とメッセージを送った。義援金を受け取ったビシユルマ・ウメシユさん（24）が「皆さんのお気持ちはとてもうれしい。いただいたお金は大切に使い、シレスタ・モハンさん（25）は「デン」や文房具を母国に送りたい」と話した。（久保真吾）

身近にいる相談相手に

法人と個人を対象にした税務申告代理業務です。会計業務をはじめ、資金繰りや借入れ、相続・贈与税などに関する相談にも対応します。金融機関からの融資の受け方など資金繰りの相談が多いです。特に、中小企業の経営者は孤独になりやすく、家族や従業員に言えない悩みを抱える傾向があります。会計業務のプロとして「身近にいる相談相手」を目指し、現在は2016年から始まるマイナンバー制度についての

山口哲也税理士事務所長
山口 哲也さん(54)



相談も増えると思込んで、関連知識を蓄えています。今年の目標は、国や自治体は頑張る企業を応援する施策の一環で、補助金や助成金を設けています。当社は、中小企業庁から「経営革新等支援機関」に認定されており、各種補助金などの獲得時に適切な支援ができます。事業者の皆さんに、役に立つ制度を紹介していきたいと思っています。

山口哲也税理士事務所（長崎市八千代町）1995年創業。従業員9人。離島を含む県内各地に、法人・個人の顧客約200者を持つ。

事務局企業訪問

島原市役所近く、アーケードの入り口に事務所を構える、島原支部（有）ワイエヌコンサル 代表取締役横田耕詞さんを訪問しました。

【土地家屋調査士 横田耕詞事務所開業】

深江町で生まれ育った横田さんは、お父様が土地家屋調査士だったこともあり、小学生の時には将来の夢に土地家屋調査士になると書いていたそうです。

高校卒業後、その夢を叶えるために大阪の大学に進学。大学卒業後は福岡の土地家屋調査士事務所で2年間修行し、地元の島原に戻り「土地家屋調査士横田耕詞事務所」を開業しました。土地家屋調査士の主な仕事は、土地の境界を決めたり、新築や増築の際の家の登記等。25歳で若くしての開業でしたが、当時は雲仙普賢岳の噴火災害に伴う復興で土地家屋調査士としての需要があり、横田さんも復興のため活躍しました。

その後、業務の幅を広げるため（有）ワイエヌコンサルを設立、道路の測量や設計なども行うようになりました。さらに顧客へのサービスを高めるため、早期に境界に関する紛争を解決するために必要なADR（民間紛争解決手続）の認定も受けました。ADRの認定を受けた土地家屋調査士は島原半島においては横田さんも含め、2名だけだそうです。

【同友会との出会い～経営理念】

横田さんが同友会に入会されたのは2009年11月、前支部長の敷島さんの報告を聞いたことがきっかけです。その後敷島さんの経営計画発表会に参加し、刺激を受けた横田さんは経営指針を合宿で作成する福岡同友会のあすなろ塾にも参加しました。あすなろ塾への参加で、すでに作成していた経営理念を見返すきっかけになり、新たな経営理念ができあがりました。

（有）ワイエヌコンサル 経営理念

～すべては次世代を担う子供たちのために～
私たちは仕事を通じ

- お客様の繁栄をサポートし安心と幸せのお役に立つことを誓います。
- 専門家として誇りを持ち、常に知識の向上、技術の研鑽を絶えず追求していきます。
- お客様の幸せ、会社の発展、社員の幸せ、社会貢献のベストバランスを確立します。

経営理念を作り社員と共有することで、理念に照



らした行動を心がけるようになり、横田さんの普段の行動も変わりました。また理念に合わせて会社の体制づくりをするようになり、スタッフの行動も変わっていくを感じていったそうです。今は社員の環境充実のためにさらなる変化の途中ということです。そして理念の最初に掲げた「～すべては次世代を担う子供たちのために～」は、夢を持った子供たちがたくさん育っていく環境を自身の仕事を通して実現させることと語ります。横田さん自身も小学生の時に「土地家屋調査士になる」という夢を持たたからこそ、夢に向かって努力をすることができたという経験から、子供たちにも夢を持ってもらえるようにしたい、また子供の成長を通して地域を元気にしたいと語ります。

現在、横田さんは小学生を対象にした光志塾を開いており、プロの先生を招き、地域の子供たちに発表を通して夢を持つ大切さや感謝する心を伝えています。光志塾も4年目になり、成長してく子供たちの将来が非常に楽しみということでした。

【フォーラム実行委員長として】

2013年度経営フォーラムでは実行委員長を務めた横田さんですが、島原支部のメンバーはもちろん、大村支部、諫早支部のメンバーの皆さんの協力があつたから、大変と思ったことはまったくなかったそうです。経営フォーラムを通して多くの人と知り合うことができたことが非常に楽しく、また経営フォーラムを成功させるという目標のもと、島原支



部のメンバーが一つにまとまっていくのを感じることができたことが非常に良かったと振り返ります。
そして経営フォーラムで記念講演をいただいた安

藤竜二さんのブランディングの話を聞き、横田さんは自社に持ち帰りすぐに実行に移しました。HP・社屋・封筒には測量を連想させるメジャーのイラストが入り、すべてのフォントや色が統一しています。学んだことを実践に移す横田さんの姿を垣間見ることができました。

9月には島原支部での例会報告をされる横田さん、今回の訪問ではお聞きできなかったこととお話いただけるということで非常に楽しみです。これからの横田さんのさらなる活躍を祈念いたします。

(文責 事務局 田口 友廣)

長崎同友会ホームページリンク集 会員企業掲載募集

長崎同友会のホームページ (<http://www.nagasaki.doyu.jp>) 内のリンク集がリニューアルし、会員企業のホームページをリンク集に掲載できるようになりました。

掲載方法は2種類あります。

- テキストリンクでの掲載
- バナーリンクでの掲載

(※会員企業 HP に長崎同友会 HP のバナーリンクをお願いいたします。また、会員企業のバナーには社名を必ず明記して下さい)

ホームページのリンク申請ページ

(<http://www.nagasaki.doyu.jp/request>)

より、ぜひお申込み下さい。お待ちしております。



V・ファーレン長崎



応援マツト

ダスキン栄進 電話 095-823-7633

瀧川 隆 会員 (長崎支部 出島地区会)

テレビCM撮影 ¥50,000 ~

LINK

株式会社リンク
長崎市興善町4-1 興善ビル7階
TEL.095-820-8344 pref@link-co.jp

会員企業様のプロモーションDVDを作成します。(撮影5時間)

¥200,000

別途、ドローン(ラジコンヘリ)による空撮
¥30,000

※税別



島崎 和紀 会員 (大村支部)

新入会員の皆さんです＜7月入会・復会＞

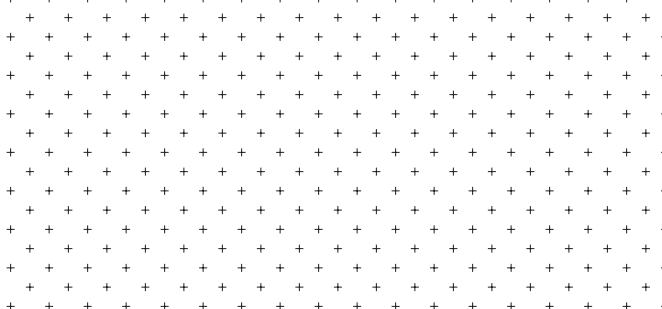
(敬称略)

＜入 会＞

支 部 名	島原支部	
氏 名	うえだ よしさだ 上田 義足	
企 業 名	(株)上田工業	
役 職 名		
企 業 住 所	〒855-0842 島原市栄町 8626-6	
T E L	0957-62-6755	
F A X	0957-63-5763	
業 種	建設業	
スポンサー	荒木 博	

支 部 名	島原支部	
氏 名	おだ てつぺい 織田 哲平	
企 業 名	(資)中央薬局	
役 職 名	統轄マネージャー(役員)	
企 業 住 所	〒855-0806 島原市中堀町 64	
T E L	0957-62-3588	
F A X	0957-62-3599	
業 種	調剤・医療品販売業	
企 業 P R	「いつも研究・いつも親切」を合言葉に社員全員で毎月勉強会を行い、気軽にご相談をしていただける薬局を目指しています。地域のお客様の健康と美容に貢献できるように社員一丸となって頑張ります。	
スポンサー	横田 耕詞	

支 部 名	島原支部	
氏 名	なかやま みつお 中山 実津雄	
企 業 名	(資)いろはや	
役 職 名	代表者	
企 業 住 所	〒855-0805 島原市堀町 185	
T E L	0957-64-1688	
F A X	0957-63-0345	
業 種	レディース服飾・雑貨・靴のセレクトショップ(小売)・製造	
企 業 P R	「攻める老舗」創業150年のセレクトショップとして長崎で一番支持されるお店を目指しています！	
スポンサー	横田 耕詞	



支 部 名	佐世保支部	
氏 名	こむら やすひさ 小村 泰久	
企 業 名	長崎県民信用組合	
役 職 名	理事長	
企 業 住 所	〒857-0875 佐世保市下京町 8-15	
T E L	0956-23-2111	
F A X	0956-22-3451	
業 種	金融業(信用組合)	
企 業 P R	応援します あなたの笑顔	
スポンサー	松尾 慶一	

支 部 名	佐世保支部	
氏 名	こんどう よねあき 近藤 米明	
企 業 名	佐世保中央信用組合	
役 職 名	理事	
企 業 住 所	〒857-0873 佐世保市宮崎町 41-43	
T E L	0956-24-1717	
F A X	0956-22-5730	
業 種	金融業(信用組合)	
スポンサー	中島 禎雄	

支 部 名	佐世保支部	
氏 名	むらかみ あつこ 村上 敦子	
企 業 名	村上彫刻店	
役 職 名	ショップオーナー	
企 業 住 所	〒858-0923 佐世保市日野町 924-13	
T E L	0956-28-4857	
F A X	0956-28-4865	
業 種	彫刻及びプリント名板制作・エッチングギフト制作販売	
企 業 P R	今年で創業48年。迅速かつ丁寧をモットーにお客様のニーズに合った商品を制作販売しております。今後は商品開発にも力を入れ、更なる発展を遂げて行きたいと考えております。	
スポンサー	山領 進	

広告募集

＜4cm×9cm＞

複数月 割引	6ヶ月	12,000→10,000
	4ヶ月	8,000→7,000
	3ヶ月	6,000→5,000

支 部 名	北松浦支部	
氏 名	たちき よしのり 立木 良宗	
企 業 名	立木硝子総業	
役 職 名	代表者	
企 業 住 所	〒859-4821 平戸市田平町大久保免 28	
T E L	090-8839-0833	F A X 0950-57-2043
業 種	サッシ・ガラス・エクステリア・インテリア・リフォーム工事業	
企 業 P R	ガラス、サッシ、ブラインド etc 窓まわりの事なら！ カーポート・フェンス門扉 etc 庭まわりの事なら！ テラス、バルコニー、面格子 etc 外まわりの事なら！ 任せて下さい！すべて自社責任施工店！	
スポンサー	山之内 英樹	

< 復 会 >

支 部 名	長崎支部 浦上地区会	
氏 名	やまさき いさお 山崎 功	
企 業 名	レンタルアクアリウム長崎	
役 職 名	代表者	
企 業 住 所	〒852-8116 長崎市平和町 8-2	
T E L	095-894-4857	F A X 095-894-4859
業 種	レンタルアクアリウム	
企 業 P R	熱帯魚を中心とした観賞魚水槽のレンタル・メンテナンス・リース。水槽の設計・製作・施工。	
スポンサー	西村 浩文	

8 月例会案内

●長崎支部 浦上地区会

日 時 8 月 25 日 (火) 午後 6 時 30 分
会 場 水辺の森レストラン
内 容 納涼例会

●長崎支部 出島地区会

日 時 8 月 20 日 (木) 午後 6 時 30 分
会 場 未定
テ マ 「愛と感謝」～私の会社経営の原点～
報 告 者 (有)アスピレーション 代表取締役
彭 暉 会員

なんと〇〇歳で大学に合格!! 中国で医師として働くも外の世界への好奇心から長崎に留学。長崎で起業後、着実に店舗数を増やし順風満帆かと思いきや…文化・国民性の違い。時代の流れ。同友会との出会い。今回の報告には現在の経営における色々な課題やテーマが詰まっています。是非ご参加下さい!!

●大村支部

日 時 8 月 20 日 (木) 午後 6 時 30 分
会 場 おおむら夢ファームシュシュ
テ マ 納涼家族交流会「同友会の絆」
報 告 者 運営部

●諫早支部

日 時 8 月 19 日 (水) 午後 6 時 30 分
会 場 未定
内 容 未定
報 告 者 本多兄弟商会 代表取締役
本多 勝一郎 会員 (島原支部)

●島原支部

日 時 8 月 17 日 (月) 午後 7 時
会 場 HOTEL シーサイド島原
テ マ 『40 年間の戦力として』
～障がい者雇用への壁について考えてみましょう～
報 告 者 (有)エス・ケイ・フーズ 取締役
中村 こすえ 会員 (長崎支部 出島地区会)

長崎市を拠点に、マクドナルド 13 店舗を展開する中村さん。その経営の陰には、多くの障がい者の方々が『欠かせない存在』として多数雇用されています。もっと地域に役立てる事は何か?と考えていた時、障がい者の青年と再会して雇用を決意。『時間はかかるが、教えれば皆ちゃんとできる。大きな戦力になってくれる。強い信念を持って接することで、彼らの秘めた能力は十分に発揮できるし社員の成長にも繋がる! 自社での障がい者雇用実践例を熱心に伝え、県内外で障がい者雇用促進を動めています。今期結成の女性部会・障がい者問題担当委員会の初代委員長としても現在活発に活動されている中村さんの実践例を聞き、この問題について我々に出来る事を真摯に考えてみましょう!

●佐世保支部

日 時 8 月 28 日 (金) 午後 5 時
会 場 九十九島観光ベイサイド ホテル & リゾート フラッグス
内 容 佐世保支部 創立 20 周年記念式典・祝賀会

●北松浦支部

日 時 8 月 26 日 (水)
会 場 トマトハウス
内 容 納涼例会

●五島支部

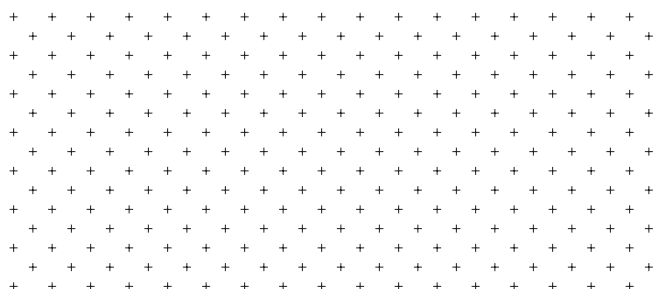
日 時 8 月初旬
会 場 未定
内 容 納涼例会

五島支部会員及び家族の交友を深める。

●青年経営者会

日 時 8月22日(土) 午後6時
会 場 オーシャンパレス ホテルリゾート
内 容 8月サマーイベント

夏休みの最後の思い出に家族交流を図ります。



●女性部会・障がい者問題担当委員会 第1回例会

日 時 7月31日(金) 午後7時
会 場 ホテルニュー長崎
参 加 費 5,000 円 (お弁当付)
テ ー マ 『共に考え・共に育ち・共に援け合う』
～輝く女性の活躍は、会社・地域を元気にする！～
パ ネ ラ ー 学校法人 鶴鳴学園 長崎女子短期大学 学長
浦川 末子 会員 (出島地区会)
フラッシュ(株) 代表取締役
古里 学 会員 (出島地区会)
(有)思案橋観光 取締役社長
山口 憲男 会員 (出島地区会)
コ ー デ ィ スタジオ ドリームエンジェル 代表取締役
ネ ー タ ー 金田 昭子 会員 (浦上地区会)

7月理事会 議事録 抜粋

7月2日(木) つくば倶楽部

開会挨拶ー松尾代表理事

先週沖縄同友会のささしまフォーラム(石垣島)に報告者として参加しました。自社や同友会等、どの話をすればいいのか迷いましたが三種の神器として①紙芝居②会員之章シール③ポスターの話もしました。今後継続していくことが大切だと思います。本日もよろしくお願いいたします。

仲間づくりについて

※仲間づくりの進捗状況・具体的活動状況についてー5名の入会、1名の復会、1名の交代、6名の退会を承認

杉本仲間づくり委員長総括

県下一斉キャンペーンが近づいてきました。700名達成に向けていい雰囲気になっています。皆さんがんばりましょう。

協議・承認事項

1) 第22回経営フォーラムについて

(前回までの決定事項)

組織図

日程: 2015年11月6日(金)

会場: メイン会場…松浦シティホテル、サブ会場…漁村体験センター

記念講演者: 山本有二氏

・テーマ「人を生かし、企業を創り、地方(まち)が輝く!!」

・第1分科会(経営指針づくり)…(株)愛しとーと 代表取締役 岩本初恵氏

・第2分科会(経営環境)…平戸市長 黒田成彦氏

・第3分科会(事業承継)…県内会員予定

・スケジュール

13:00～分科会 16:30～全体会 17:00～記念講演

19:00～懇親会 20:30 終了

(今回提案事項)

・会場について、松浦シティホテル、漁村体験センターに加え、きらきら21生涯学習センターを追加する

・予算について、250名動員とする大枠の予算を提案。フォーラムノートの名刺広告は「寄付」という考えが強いため今回は行わない。

参加費は7,000円とする(懇親会不参加でも同額)

・記念講演、分科会について、第3分科会(事業承継)の報告者を大村支部: 林田会員とする。その他分科会および記念講演のテーマについて7月中には打ち合わせを行い、内容を記載したチラシを8月理事会に上程予定。8月の各支部例会ではチラシを配布し、9月10月例会でキャラバン予定

・懇親会の余興について、フレアバーテンダーの大会で日本一になった笠原氏、地元出身のオペラ歌手: 松尾氏の2名に依頼することを委員会決定

→上記に関して当日の宿泊の有無を案内のチラシに入れることで承認。また、次回理事会にて250名の動員に対する各支部の割り振りを提案いただくことを承認

2) 20年カレンダーの検証

(前回までの流れ)

仲間づくり委員会からの提案を受け、まずは理事の皆様で1か月実践し7月理事会で検証を行うことを確認

→上記を受け7月理事会にて理事の方から意見を伺う

各理事から使用した結果を報告

(総じてー松尾代表理事)

経営指針作成に至るまでのハードルを下げるということも理解できるが、このカレンダーの良さをいかに周知し、伝えていくかという事が大きな課題だと思う。継続して活用してその良さを伝えていかなければならない。強制することもできないのでカレンダーの告知を行い、希望者には実費で購入していただき(コストは継続して調整)、その使い方を伝えていくという方向性をもってみてはどうか

→様々な意見をいただいた上で作成する方向で進めながら希望者に実費で購入いただく松尾代表の案を承認。今後詳細を仲間づくり委員会および三役会で詰めていく

3) 景況調査について(政策委員会より)

(三役会案)

実施の方向で進めたい。承認をいただければ7月から実施。分析に関しては大学の先生にアプローチをかける

→今後景況調査をもとに行政に提言できるような政策委員会をめざすためにも継続して調査を行う。ただし、設問内容に関して、「未回答」でも可能という内容の一文を添えることで景況調査を実施することを承認

4) 佐世保支部: 吉村会員からの佐世保支部後援依頼(名義貸し)について

(三役会案)

ガイドライン上問題ないと見受ける

→後援することを承認

5) 金融機関への広報誌発送について

(経緯)

昨年覚書を交わした政策金融公庫、商工中金に関して、従来通り長崎支店にのみ広報誌をお送りしていた。今後佐世保支店へもお送りするにあたり、各支部の役員(会員)が懇親の意味も込めて持参することが可能か?という提起を受け(三役会案)

支店ごとに持参を希望する店舗があるか、支部、地区会の意見を聞く

→各支部、地区会役員会にて持参可能な支店があるか確認をしていただく。

まずは持参できる支店から開始し、最終的には全支店をめざす

6) 役員研修会について

(前回までの決定事項)

9月26日(土)開催。13:00頃をスタートとし、懇親会までの終了を20:00程度とする。普遍的な資料は松尾代表に作成いただく

(今回提案内容)

13:30を開始とする。会場に関しては会員の各会場に問い合わせしたところ、結婚式等の予約状況から道具屋で提案

→懇親会の形式に関して(着席もしくは1階のレストラン)は今後検討するが、開始時間、会場に関しては承認

報告・連絡事項

1) 6月県本部・各委員会・各支部・各地区会等の活動状況について

2) 例会について(更なる例会の充実をめざして)ー尾崎例会委員長
例会確認表の中身が濃くなってきたと思います。また出席率向上に向けて各支部、地区会よりよろしくお願いいたします

3) 中同協 主要行事の紹介

4) 青年経営者会7月例会についてー山口青年経営者会長

→マイナンバーに関する例会を開催。興味とお時間がある方はぜひご参加ください

5) 7月24日(金)長崎県産業労働部との意見交換会について

ー宮田政策委員長

→「人」をテーマにした意見交換会を開催します。産業労働部より10名程度、同友会からは30名程度で開催予定。それぞれから問題提起をした後グループディスカッションを行います。ぜひご参加ください

6) 7月25日(土)第1回新入社員フォローアップ研修会について

ー土井共育委員長

→4月1日に合同入社式に参加された社員の方を中心に、入社3年未満の社員も参加可能です。福岡同友会の権堂会員にビジネスマナーについて研修をしていただきますのでぜひご参加ください

- 7) 7月31日(金)女性部会第1回例会開催について
→中村女性部会・障がい者問題担当委員長
→ホテルニュー長崎にて第1回例会を開催します。出島地区会：古里会員、山口憲会員、浦川末会員3名のパネルディスカッションを行います。男性会員の参加も可能なのでぜひご参加ください
- 8) 中同協団体割値上げの件について
→中同協より2016年度より団体割の値上げ提案をいただいている。中同協行事のあり方等精査することは引き続き幹事会を通して提案していくことを確認
- 9) 大村支部宇土会員の有料セミナー告知について
→現在の規定上は会員の有料セミナー告知に関しては告知可能と読み取れるため告知を行う。次回三役会で規定の文言を精査し理事会へ提案予定
- 10) 長崎県ベトナム視察告知について
→会外の有料セミナーではあるが行政主催ということもあり告知を行う
- 11) 6月18・19日 女性経営者全国交流会参加報告(吉澤・宮田・中村各委員長、辻支部長)
→4名から報告あり。
- 12) エネルギーシフト：村上さんの講演について
(熊本：10月16日、福岡10月22日予定)
→村上さんはエネルギーシフトの第1人者であり、先日の九州・沖縄ブロック支部長・支部役員研修交流会でも基調講演をされた方。村上さんは普段ドイツ滞在だが、ブロックの代表者会議にて帰国の際は九州で講演をいただく方向性で話を進めていた。長崎は独自で講演を企画するのではなく福岡、熊本開催の際、都合がいい方に参加するよう案内する
- 13) マイナンバーについて
→制度導入に向けて会員から勉強会開催の声(依頼)があれば企画していく
- 14) 広報誌発送について(電子化希望34名)
→電子化については引き続き希望者を募る。郵送方法として今回から透明の袋を使用している
- 15) 10月14日(水)福岡フォーラム：古里会員(出島)、
10月23日(金)宮崎フォーラム：松尾代表理事分科会報告
→応援に行ける方はぜひよろしくをお願いします
- 16) 産学官コンソーシアム設置について
→県産業労働部からの依頼事項。同友会としてはうれしい傾向。今後どの分野にどなたの参加を依頼するか調整を行う
- 17) 事務局経理スタッフについて
→江藤局員退職に伴い、調整を行った結果、派遣社員に来ていただいている。今後体制を考えつつしばらくは派遣社員での対応を進める
- 18) 事務局担当について
→各担当を確認。支部、地区会の行事参加については、局員の残業・交通費削減を目指すと同時に委員会活動にシフトも検討しているため、支部、地区会行事に関しては月に1回の程度の参加をベースに各担当と支部、地区会で協議する
- 19) 3ヵ月会費滞納者について-今回なし

- 20) その他
→田口局員に第1子が誕生。無事元気な男の子。再度身を引き締めて頑張りますと本人から決意表明

留意事項

- 1) 2017年 中同協役員研修会について-5月開催予定。今後は代表者会議で進捗を協議する(開催地=長崎)
- 2) 2019年中小企業問題全国研究集会(全研)について(開催地=長崎)
ニュー長…立食1000名、椅子800名、分科会対応約5室
ベストウェスタン…立食1000名、椅子900名、分科会対応最大6室
※中同協確認事項最大1000名(上限を設ける)でも全国大会開催可能
→三役会案：ランタンと重ねることは避けるべき。また他県の情報を収集中

決議事項確認

- ・5名の入会、1名の復会、1名の交代、6名の退会を承認
- ・第22回経営フォーラム関連
会場：松浦シティホテル、漁村体験センターに加え、きらきら21生涯学習センターを追加する
予算：250名動員とする大枠の予算を提案。フォーラムノートの名刺広告には「寄付」という考えが強いため今回は行わない。参加費は7,000円とする(懇親会不参加でも同額)
記念講演：分科会について、第3分科会(事業承継)の報告者を大村支部：林田会員とする。その他分科会および記念講演のテーマについて7月中には打ち合わせを行い、内容を記載したチラシを8月理事会に上程予定。8月の各支部例会ではチラシを配布し、9月10月例会でキャラバン予定
懇親会の余興：フレアバーテンダーの大会で日本一になった笠原氏、地元出身のオペラ歌手：松尾氏の2名に依頼することを委員会で決定
→上記に関して当日の宿泊の有無を案内のチラシに入れることで承認。また、次回理事会にて250名の動員に対する各支部の割り振りを提案いただくことを確認
- ・20年カレンダーについて、様々な意見をいただいた上で作成する方向で進めながら希望者に実費で購入いただく案を承認。詳細に関しては今後仲間づくり委員会および三役会で詰めていく
- ・景況調査について、今後行政に提言できるような政策委員会をめざすためにも継続して調査を行う。ただし、設問内容に関して、「未回答」でも可能という内容の一文を添えることで景況調査を実施することを承認
- ・佐世保支部：吉村会員からの佐世保支部後援依頼(名義貸し)について、後援することを承認
- ・金融機関への広報誌発送について、各支部、地区会役員会にて持参可能な支店があるか確認をしていただく。まずは持参できる支店から開始し、最終的には全支店をめざす
- ・役員研修会について、懇親会の形式に関して(着席もしくは1階のレストラン)は今後検討するが、開始時間13:30～、会場を道具屋にすることを承認

閉会あいさつ-金井副代表理事

お疲れ様でした。現理事の方はレベルが非常に高いと思います。今日の理事会も様々な意見が出ると同時に、各委員会活動も活発になり、7月末はたくさんの行事が入っています。私もできるだけ参加できるよう、帰宅後 e-doyu の参加ボタンをクリックしたいと思います。今日は大変お疲れ様でした。

次回日程…8月6日(木) 場所…未定(懇親会開催予定)

会員消息

●企業住所等変更

柿川 良正 会員(長崎支部出島地区会)	山田 朋子 会員(佐世保支部)
新住所：長崎市光町16-18	新住所：佐世保市光月町8-20
新電話番号：095-861-4949	新電話番号：0956-37-0058
新FAX番号：095-861-4804	新FAX番号：0956-37-0078

会 員 数(7月1日現在)

	長 崎	(浦上)	(出島)	大 村	諫 早	島 原	佐世保	北松浦	五 島	合計
目標	252	138	114	81	81	60	141	55	30	700
期首	198	109	89	64	63	46	111	45	23	550
現在	197	110	87	64	64	48	113	44	24	554

退 会 者 (敬称略)

会 社 名	会 員 名	支部・地区会名	入会年月
(有)フォレストファーム	森 康 博	長 崎・浦 上	2013年9月
ユニオンソフト(株)	頼 田 博	長 崎・浦 上	2006年8月
駅前隠れ家 kanchiro(カンチロ)	岡 崎 克 寛	諫 早	2014年1月
(株)プロデュースメディア	小 森 健	諫 早	2014年1月
(有)たつみ工務店	山 崎 剛	北 松 浦	2001年1月
(有)七種組	和 田 清 房	北 松 浦	2013年2月

「退局のごあいさつ」

このたび、一身上の都合により退職させていただくことになりました。
わずかな時間ではございましたが、皆様との出会い、私の人生でたいへん貴重で、実りある時間となりました。心より感謝いたしております。
今後とも皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。
お世話になりました。有難うございました。

江藤 香